



**12.22** おすすめする本に  
手作りの帯を作成

▼中央小5年生25人が国語の授業で、本を紹介する手作りの帯を作成。イラストや感想、推薦の言葉を入れ、町図書館に展示しました。



**12.20** まちのために  
自分たちができごと

▼中央小6年生が子ども議会を開催。案内看板の設置やPR動画の活用、特産品を使ったレシピなど7つのアイデアを提案しました。



**12.28** 冬休みの宿題が  
終わっちゃったよ

▼町教委主催のぶつくん寺子屋が開講。参加した小学生49人は元教職員や大学生に教わりながら冬休みの宿題を終わらせていました。



**12.23** 比布駅で  
ピアノコンサート

▼ピカフェ比布駅でクリスマスコンサートが開かれ、町内の子も15人が演奏。ピアノの音色が会場を和やかに包み込みました。



**1.4** 子どもから大人まで  
スキー・スノボ教室

▼町教委主催のスキー・スノボボード教室が開かれ、85人が参加。公認インストラクターから3日間、クラス別にレッスンを受けました。



**1.1** 新年に豪華な賞品  
恒例のもちまきも

▼びつぶスキー場の感謝デーが行われ、来場者はスノーベリーや獅子舞との写真撮影や抽選会、もちまきなどを楽しみました。



**1.11** おいしそうなお  
食品サンプル作り

▼町教委が食品サンプル作り教室を開催。親子ら46人はラーメンやチャーハンなどのサンプルを作り、おいしそうと声をあげました。



**1.8** 初稽古と鏡開き  
気合いの入る剣士たち

▼比布剣道連盟と少年団が青少年会館で初稽古。剣士たちの気合いの入った声が響きわたりました。もちつきや鏡開きも行いました。



**1.12** 男子厨房に入ろう会  
バランスの良い食事を

▼男性を対象にした料理教室が開催され、6人が参加。栄養士に教わりながら、煮込みハンバーグなど3品を作り、楽しく試食しました。



**1.11** 書道教室で書き初め  
心整え筆にぎる

▼町公民館書道教室が書き初めを行い、半紙の前に集中する真剣なまなざしの生徒たち。一文字一文字丁寧に力強く書き上げました。

## 堀部勝幸さんが 北海道社会貢献賞を受賞



堀部勝幸さん(3区)が自治功労者として北海道社会貢献賞を受賞しました。堀部さんは、平成5年10月から6期21年にわたり、町議会議員として活躍。この間、19年から4年間は副議長として議長を補佐し、議会機能の円滑な運営、強化に努めるとともに、町政の推進役として生活基盤の整備や住民福祉の向上、地方自治の振興に多大な貢献をされました。受賞に際し堀部さんは「多くの方の支えがあったからこそ。これからも町や住民のみなさんのためにできることをしていきたい」と話しました。



このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介いたします。  
みなさんからの情報をお待ちしています。  
新聞などに掲載された情報も掲載しています。

※○内の数字は順位(敬称略)  
町内関係者のみ

### ◆全町ダブルス卓球大会

(12月17日・町体育館)  
【男子】①平岡稜真(中学生)・川島真(一般) ②中谷光希(中学生)・尾張祐輝(高校生) ③浅野和哉(小学生)・中野渡陸士(高校生)、橋口稜世(高校生)・高森孝則(一般)  
【女子】①有岡紗希(中学生)・大西信子(一般) ②三浦鈴花(中学生)・平岡愉果(一般) ③山田玲華(小学生)・磯部

### ◆町民バドミントン大会

(12月18日・町体育館)  
【ダブルスA】▽前半戦①太田とみ・菊池佳澄②有岡紗希 ③有岡修治・中一美▽後半戦①菊池佳澄・有岡紗希②太田とみ③有岡晴美  
【ダブルスB】▽前半戦①内沢義治・有岡晴美②工藤竜樹・中卓乃③内沢栄代子・奥野聖奈▽後半戦①中一美・工藤竜樹②内沢義治・内沢栄代子③奥野聖奈・中卓乃

美咲(一般)、中野渡真生(中学生)・浅野亜純(中学生)

### ◆第10回ヨネックス杯全道小学生インドアソフトテニス北見大会

(1月14日・北見市)  
【女子】6年①平野心海・西木戸愛梨▽5年③長尾柑奈・荒尾夕佳▽4年以下③田中芽依・古川桜衣



## 健康生活

### 脳梗塞③

▼脳梗塞のさまざまな前兆  
よく「脳梗塞は前触れなく起る」といわれます。前兆となつていて発作が、周囲からわかりづらいことが理由のひとつとしてあげられます。自分自身の体の異変として、そのサインをみつけることが大切です。  
▼わずかな違いを見逃さない  
①朝起きがけに手足がしびれている(まひ)  
②食事中にはしを落とす(脱力)  
③言葉が出ない、理解できない、話のつじつまが合わない(言語障害)  
④ものが二重に見える(視覚障害)  
⑤ろれつが回らない  
⑥めまいがする  
血栓でふさがれた場所により現れる症状は様々です。しかもこれらは、特定の症状が慢性的に続くのではなく、ある時ほんの数分から数十分現れるは、またすぐに直つてしまつので、本人も周りも大して気に留めることのないまま

になつてしまつたのです。

このような症状を「一過性脳虚血発作」といい、「隠れ脳梗塞」という呼び方もします。他にも、普段いびきをかなかつた人が、突然大きくうなったという場合も脳梗塞との関係が疑われます。

このような症状で、一つでも思い当たるものがあつた場合に「とりあえず様子見」は禁物です。症状があつても日常生活に支障ないからと様子見をしている間にも、脳梗塞を発症してしまうかもしれません。

40歳代では3人に1人、50歳代になると2人に1人、60歳代では7〜8割の人に隠れ脳梗塞の症状が見られるといえます。早期診断、早期治療を心がけてください。

### お知らせ

びつぶクリニックでは、消化器(胃・大腸)痔・乳がん・腹腔鏡下胆のう摘出術等を行つていきます。  
また、土曜日(月2回)、旭川医大血管外科の医師が診療をしています。

町立びつぶクリニック  
院長 加藤一哉